

テーマ

地域産業を担う人材の確保・育成

次代を担う電気工事のスペシャリスト育成事業

鴨島電気工事協同組合

理事長のリーダーシップのもと、青年部および事務局が主導的な役割を果たすことで、研修・若手育成事業を継続して実施できている。組合員同士のつながりも深まっている。

背景と目的

電気工事業界には、時代とともに移り変わるお客様のニーズに合わせた安全・快適な施工が求められており、当組合もそれに伴う知識の向上が重要となっていた。また、組合員企業の世代交代のために、若手後継者の育成及び工事施工に必要となる資格取得が急務であった。そこで、平成16年に現理事長が就任した際、次代を担う若手育成のために勉強会・講習会を地元で開催することとなった。

事業・活動の内容

理事長のリーダーシップの下、「前向きで活発な組合員のためになる組合事業」および「地域に貢献する組合事業」を目指し、事務局及び青年部が中心となって勉強会・講習会を企画・実施している。定期的に組合員からアンケートをとることで、企画内容に組合員の意見を反映させている。

地元で講師を招き、様々な資格対策勉強会を夜間及び日曜日に開催しており、「仕事をしながら勉強できる環境」が整えられている。そして工事技能向上のため、「屋内配線工事技能オリンピック」にも積極的に参加している。

また、全日本電気工事業工業組合連合会推奨の「提案型技術営業講習会」をベースにした、新商品・法令改正・電化住宅・省エネ・創エネ等に対応した講習会も継続して開催している。「提案型技術営業」の実践編として、組合員協同で

「オール電化フェア」を開催したところ、多くの受注があり、組合員の商品知識及び営業スキルの向上にも役立った。内容が電気工事業務に特化した「パソコン講習会」も開催しており、四国電力の低圧工事インターネット申込みにもスムーズに対応することができた。

青年部活動も活発に行われており、将来の電気工事業を担う若者への支援を目的に、青年部主体で工事を共同受注し、その収益を使って県内職業訓練学校に電気工事関連書籍を寄付し、電気環境システム課で活用してもらっている。

活動の成果

若手を中心に多くの組合員が電気工事士の他に管工事・給水工事・消防関連の資格を取得し、組合員の取扱い工事業務の拡大につながっている。

以上のような研修の充実が組合

に加入するメリットとなっているほか、各種講習会に参加する機会が増えたことで組合員同士の横のつながりが増え、県内電気工事業者が減少する中、組合員の減少傾向が見られない先進的な組合事例となっている。



▲エコキュート
施工技術講習



▲職業訓練学校への
電気工事関連書籍の寄贈

鴨島電気工事協同組合

住所：〒776-0010
徳島県吉野川市鴨島町鴨島
318番地4
四国電力鴨島営業所内

設立：昭和54年9月
出資金：4,100千円
電話：0883-24-6798

URL：http://www.kamojima-dk3.jp/

業種：電気工事業

組合員：82人